

# はかた中だより

## 第 17 号

令和4年 3月 3日

校訓 自らが学ぶ

学校の教育目標

豊かな心を持ち

主体的に行動する生徒の育成

TEL: (0897) 72-1055

FAX (0897) 72-1053

## 1 進路について考えましょう

3年生は、来週7日(火)、8日(水)が、愛媛県立高校の一般入学試験日です。1月から始まった高校入学試験も、最終段階を迎えました。1月から、面接練習を行っていますが、皆、真剣な表情で、堂々と受け答えする姿に頼もしさを感じる今日この頃です。受験生の皆さん、心身の健康に留意して、一般入試、最後の最後まであきらめることなく、全力を尽くしてください。

さて、2年生の皆さんは1年後、1年生の皆さんは2年後、3年生と同様に、高校進学に向けて入学試験を突破しなければなりません。具体的な目標を持った方が、努力もしやすいはず。それぞれの高校の特徴を知るとともに、将来の夢と照らし合わせて、志望校を決定し、合格に向けて努力してほしいと思います。

### ① 高校入試のスケジュール

1月上旬 今治東中等教育学校編入学試験

1月中旬 新居浜高等専門学校・弓削商船高等専門学校推薦入学試験

私立高校推薦入学試験(矢田分校・今治明德・今治精華・新田・済美等)

1月下旬 矢田分校一般入試

2月上旬 私立高校一般入学試験(今治明德・今治精華・新田・済美等)

愛媛県立高校推薦入学試験

2月中旬 新居浜高等専門学校・弓削商船高等専門学校一般入学試験

3月上旬 愛媛県立高校一般入学試験

### ② 進路・進学について

3年生と面接練習をしていると、既に将来就きたい職業が決まっている人がいて、感心させられます。「医療関係の仕事に就きたい」とか、「家業の海運業を継ぎたい」、「ウェディングプランナーになりたい」、「教師になりたい」、「法律関係の仕事に就きたい」など、夢を語る瞳は輝いています。

上級学校では、文系か理系に進みます。国語や社会が得意ならば文系向き。(文学部・経済・経営学部・法学部など)数学や理科が得意なら理系向きです。(理工学部・医学・看護学部・農学部など)教育学部は、文系・理系ともにあります。興味があること、好きな科目、将来の夢などから、希望の進路・進学校を選択してください。そして、未来社会に大きく羽ばたいてほしいと思います。若さは可能性ですから。



## 2 トルコ・シリア大地震支援のための募金活動を行っています。

トルコ・シリア大地震での死者が、5万人を越えました。がれきの中に埋もれて、行方不明者もたくさんいて、各国の救援隊が必死の救助活動を行っています。日本からも自衛隊が派遣されており、救助活動に当たっています。最低気温が-10℃にもなる中、ほぼ手作業での活動で、救助活動は困難を極めているそうです。伯中生も何かできないかと考え、生徒会役員が早朝より募金活動を行っています。この募金活動は、6日(月)まで行われます。保護者の皆様、ご協力よろしくお願ひいたします。



### 3 春季全国火災予防運動が行われています。

3月1日(水)～3月7日(火)の期間、春季全国火災予防運動が行われています。2022 年度全国統一防火標語は、「お出かけは マスク戸締り 火の用心」です。この時期は、空気が乾燥し、春一番などの強風が吹き、火災が発生しやすい時期です。日ごろから、火災予防に万全を期しているとは思いますが、なお一層の火災予防に努めていただきたいと思います。

住宅防火 命を守る10のポイント

#### ① 4つの習慣

- 寝たばこは絶対にしない、させない
- ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- コンロを使うときは火のそばを離れない
- コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く

#### ② 6つの対策

- 火災の発生を防ぐために、ストーブやコンロ等は、安全装置の付いた器具を使用する。
- 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。
- 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく。
- 高齢者や身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく。
- 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う。

### 4 1年生が調理実習を行いました。

2月28日(火)に、1年生が家庭科の授業で調理実習を行いました。豚の生姜焼きを作っていました。キャベツを千切りにしたり、豚をたれに付け込んだ後、上手に焼いていました。お母さんの大変さが実感できたと思います。



### 5 バスケットボールカーニバルが開催されました。



2月11日・12日に、バスケットボールカーニバルが開催されました。男子は準優勝し、3月に行われる、今治カップの出場権を獲得しました。女子は、準優勝した西中・桜井中連合チームと対戦し、惜しくも敗れてしまいました。3月5日には、「のまうま CUP」が開催されます。悔いを残さないよう、戦ってきてほしいと思います。

家族の絆エッセイの紹介 第7弾 大好きな家族への思い 2年生女子の作品です。

「私の家族は世界一」

私には、大切な家族がいます。そんなかけがえのない家族なのに、いつも「ありがとう。」の一言が言えない自分が、情けないです。心の中では思っている、口に出さなければ、相手に伝わる訳がありません。母さんは、当たり前のように、いつも洗濯をしてくれたり、ご飯を作ってくれます。でも。これも当たり前ではないはずです。父さんは、雨の日も寒い日も、休日にも仕事に行ってくれます。祖母ちゃんは、学校に行く前に、「行ってらっしゃい。」と外に出て笑顔で言ってくれて、朝から元気パワー全開です。兄ちゃんと弟は、けんかをいっぱいするけど、なんだかんだ優しいし、一緒にゲームをして爆笑して、毎日が楽しくなります。

まだまだ、言葉では言い表せないほどの感謝しかありません。改めて考えてみると、「ありがとう。」の一言を言うっておけばよかったと思う場面が、たくさんありました。いつも笑顔で、仲良く過ごすことができる、私の家族は世界一！！

